



平成23年11月9日

各位

会社名 ダイヤ通商株式会社
代表者名 代表取締役社長 大矢 晃久
(JASDAQ・コード: 7462)
問合せ先 管理部課長 新島 裕一
電話 03-5804-5081

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成23年8月9日に公表しました平成24年3月期第2四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）及び通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

第2四半期（累計）業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2,750	37	26	26	3.45
今回発表値(B)	2,780	41	36	25	3.39
増減額(B-A)	30	4	10	△1	
増減率(%)	1.1	10.8	38.5	△3.8	
前期実績（平成23年3月期第2四半期）	2,705	34	28	128	16.99

通期業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	5,600	40	27	27	3.58
今回発表値(B)	5,600	60	50	43	5.71
増減額(B-A)	0	20	23	16	
増減率(%)	0.0	50.0	85.2	59.3	
前期実績（平成23年3月期）	5,560	38	27	6	0.90

2. 業績予想 修正の理由

期初公表の予想時においては、東日本大震災の影響により、石油製品の需給のバランスが不安定になり利益率が下がる等の要因を見込んでおりました。しかしながら、震災の影響による販売数量の落ち込みはあるものの、特にサービスステーションでの燃料油以外の販売が計画を上回る状況であること、また自転車専門店コギーの出店が順調であることから上記のとおり前回発表予想を修正いたします。また、通期におきましても被災した仙台エリアの1拠点の再開が当初の計画より延期されているものの既存店の実績が好調なことから売上高については、これを据え置くこととし、利益については油外メニューなどの強化に伴い利益率の向上が進んでいることから上記の通り増加を見込んでおります。

（注）業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。